

「祝福を受けよう」

箇所:創世記章 14 章 8～24 節

アブラムとその二人の王との会話から、私たちは聖書に書かれている神様について次のようなことを学ぶことができます。

1. いと高き神なので、下位の者を祝福することができます。(18～19 節)

- ヘブル6章 19 節～7 章 7 節

2. いと高き神なので、他のどの存在よりも強い方なのです。(20 節)

- 詩篇 57 篇 1～3 節
- 詩篇 91 篇 1～3 節

3. いと高き神なので、すべての人間と霊的存在は彼を拝むべきです。(20 節)

- 詩篇 47 篇 1～2 節
- 詩篇 97 篇 7～9 節
- 詩篇 103 篇 19～22 節

4. いと高き神なので、他のどの存在よりも栄光を受けるべき方なのです。 (21～24 節)

- ダニエル書 4 章 28～34 節
- 使徒の働き 12 章 21～23 節
- イザヤ書 42 章 8 節
- I 歴代誌 16 章 23～28 節